

熊本地震を受け、高山日赤(橋忍院長)が二十日、内科医や看護師ら八人による救護班と外科医・末次智成さん(28)を被災地へ派遣した。熊本市へ派遣され、二十一日から二十五日に熊本市

高山日赤の医師らが熊本へ
避難所や病院で診療活動

熊本市へ派遣され、二十一日から二十五日に熊本市



十字病院(同市)で救急外来に当たる。十九日に開かれた出発式では、救

護班長の脳神経外科医・加藤雅康さん(46)が「医療活動だけでなく、被災した人たちの役に立てることは何でもやってきたいです」などと意気込みを話した(上写真)。
このほかの救護班員は今泉俊則、伊藤はるみ、久保田忍、長瀬亮一、洞口拓也、河村恭佑、宮部将幸の皆さん。